



高校卒業後、あこがれの青い森鉄道へ入社

成田さん さっそくですが、今の会社に入社したきっかけを教えてください。

塚さん きっかけは、初めて青い森鉄道に乗ったときに一駅乗り過ごしてしまったことなんです。そのときの駅員さんがとても親切に対応してくださったので、この会社で働きたいと思い、入社を目指しました。

成田さん どうして進学ではなく就職を選んだんですか？

塚さん 進学よりも、やりたいことを優先した結果、就職を選びました。

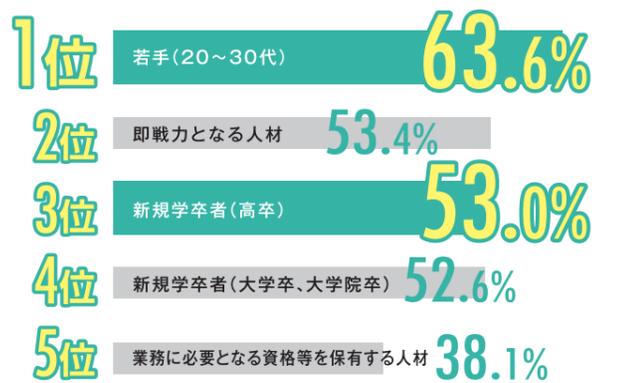
成田さん 就職活動するときに大切にしていたことはありますか？

塚さん 長く働くことを考え、働きやすさと休みやすさ、有給消化率を重視しました。



DATA

青森県内企業が求める人材とは？



出典：青森県「県内企業・団体等意識調査(令和4年)」

信号通信に関わる機器について勉強の毎日

成田さん 今はどんなお仕事をしていますか？

塚さん 電車の信号通信に関わる仕事をしています。踏切や信号機、線路のセンサーなどを点検して、列車運行の安全を守っています。

成田さん 入社前から仕事内容を知っていましたか？

塚さん 入社してから知ることばかりで、ずっと勉強し続けています。

成田さん どうやって仕事を覚えていくんですか？

塚さん 先輩に同行して、機器の名前や役割を一つずつ教えてもらいながら覚えています。単純作業はほとんどありません。でも、理解できたときは本当にうれしいです。

成田さん 仕事のどんなところにやりがいを感じますか？

塚さん 列車運行の安全に直接関わっているところにやりがいを感じます。ねぶた祭の時期など、多くの人々が利用する前には万が一に備えて点検するんですが、自分の仕事が運行を支えていると思うとやりがいを感じます。

成田さん 社会人になってみて、高校生のときに思っていた社会人のイメージと変わったことはありますか？

塚さん 厳しいイメージを抱いていたんですが、実際は社員全員が優しく柔らかいイメージに変わりました。今では、「社会人ってすごい」というリスペクトの気持ちが強いです。

成田さん 勉強になります！



知識を増やして先輩の役に立ちたい！

成田さん 休日は何をしていますか？

塚さん 友達とご飯に行ったり、アニメを観たりしています。格闘技観戦も好きです。ゆったり過ごす時間がリフレッシュになっています。

成田さん 青森で暮らしていてよかったと思うことはありますか？

塚さん 職業柄、踏切巡回などでいろんな地域に向かいますが、季節によって景色がガラッと変わってきれいだと思います。都心に比べて物価も比較的安く、ご飯もおいしいですね。

成田さん 今後の目標はありますか？

塚さん もっと知識を増やして、先輩方の役に立てるように頑張りたいです。まだまだ勉強が必要なので、一つずつ確実に覚えていきたいですね。プライベートでは、スポーツ系の趣味を作りたいと思っています。

成田さん 最後に、高校生へのメッセージをお願いします。

塚さん 私自身、挑戦したからこそ今があります。失敗を恐れず、やりたいことには果敢に挑戦してみてください。それと、高校生のうちに勉強する姿勢を身につけておくことも大切です。社会人になっても勉強は続くので、学ぼうとする気持ちを大事にしてください。



インタビューを終えて… After Talk

成田さん

社会人と接する機会がなかったけれど、話を伺って自分たちの生活にも親しみがあるお仕事で興味深かった。私も将来地域に根付いた仕事がしたいと思っているので、お話を聞いて良かった。

大学生による青い森鉄道への取材動画はこちら

